



おうちで
ピクニック♪

動画はこちら



笠山山頂から見た萩六島

火山の大家族が育む萩の海の幸



かさやま
笠山は約 1 万年前の噴火でできた標高 112m の小さな山。山口県萩市と阿武町に
あぶかざんぐん
またがって約 50 ヶ所に分布する小型火山の集まり「阿武火山群」のうちの一つです。
山頂から見える平らな島々も 1 度ずつ溶岩が噴き出してできた火山です。

小型火山は海中にもあり、瀬やグリと^せ呼ばれています。海水の流れが瀬やグリにぶつかりと流れが乱れ、栄養たっぷりの砂や泥がまき上げられます。その栄養と太陽の光でプランクトンが良く育ち、それを食べに魚が集まってきます。また、瀬やグリには海藻がはえ、ウニやサザエ、アワビなどの海の生き物たちの住処にもなっています。萩の魚介類は海底に沈んだ火山で育っているのです。

